

岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年2月29日(木) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
産業デジタル推進課	企画連携係	松本 朋也	内線 3725 直通 058-272-8387 FAX 058-278-3557

スマート工場実証ラボ内覧会を開催します（参加者募集）

県では、県内ものづくり企業のデジタル化・DXを支援するため、県内唯一のローカル5G※₁などを活用した「スマート工場実証ラボ」をものづくり産業の総合支援拠点として機能強化する、テクノプラザものづくり支援センター※₂内に令和6年4月1日(月)にオープンします。

オープンに先立ち、下記のとおり内覧会を開催します。

記

1 日時

令和6年3月18日(月) 13時～15時30分(12時開場)

2 場所

テクノプラザ本館4階 スマート工場実証ラボ(実証室5)
各務原市テクノプラザ1-1

3 内容

- 13:00～13:10 スマート工場実証ラボのロゴ発表・作成者への記念品贈呈
ロゴ作成者：県立岐阜工業高校デザイン工学科
- 13:10～13:30 施設の概要説明、デモンストレーション
- 13:30～13:45 質問等受付
- 13:45～14:30 講演 総務省東海総合通信局
ものづくり産業におけるローカル5Gの可能性と活用事
- 14:30～15:30 自由見学、5G何でも相談会、展示会(注)

(注)施設内を自由に見学いただけるほか、東海総合通信局による「ローカル5G何でも相談会」及びスマート工場や5Gに関するサービスを提供する企業による展示会を開催します。

4 定員及び参加方法

定員：100名(先着順)どなたでも参加いただけます。

参加方法：以下のアドレスまたは二次元コードから、申込みフォームにアクセスいただき、お申込みください。

<https://logoform.jp/f/P7MR2>



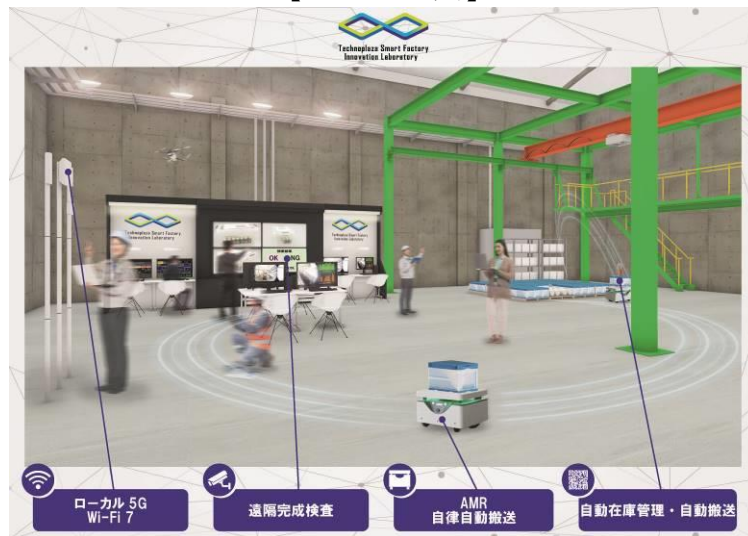
5 施設の概要

ローカル5G及びWi-Fi7※3を活用し、県内中小製造業が製品・サービス等の付加価値向上や業務・製造工程の効率化につながる、スマート工場化に取り組むための実証環境を整備しました。

【整備内容】

- ① 製品の遠隔完成検査
高精細の4Kカメラ映像をローカル5Gで送信し、製品を遠隔で検査する実証環境。
- ② 天井カメラによる在庫管理
クレーンに4Kカメラを設置し、工場内の資材や製品在庫のデータ利活用により、必要なものを必要な時に必要な量を生産(ジャストインタイム)することで、経費を節減して効率化し、リアルタイムで管理する実証環境。
- ③ AMR※4による自動運搬
AMRをローカル5Gで制御し、工場内の資材や製品の運搬自動化により、生産工程をその時々に応じて柔軟に最適化する実証環境。
- ④ 実証環境を活用した人材育成
スマート工場化による生産性向上等を目指す企業を対象に①から③の実証環境を活用したデジタル技術等の研修等を実施。

【イメージ図】



※1 ローカル5G

携帯電話事業者以外の法人が一部のエリアに限って、超高速・低遅延・多数同時接続を特徴とする5Gの専用ネットワークを構築できる仕組み。

県内に常時設置されているローカル5G基地局は、テクノプラザのみ（令和6年2月時点）。

※2 テクノプラザものづくり支援センター

テクノプラザ内にある岐阜県科学技術振興センターなどの県有施設を整理統合し、令和6年4月1日より、施設の名称を変更。

※3 Wi-Fi7

昨年12月に国が認可した、最新の高速無線LAN規格。

※4 AMR（Autonomous Mobile Robot：自律走行搬送ロボット）

センサーにより周囲の状況を自ら判断し、物理的なガイドなしで自律的な移動が可能なロボット。